

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年 2月15日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	1. 2号機サービス建屋1階保安管理室倉庫天井裏(非管理区域)の污水配管において、約3mの亀裂が認められたため、当該配管を修理。 なお、当該亀裂箇所からの污水の漏えいについては、ビニール袋及び受け皿設置により飛散防止処置実施済。	GⅢ	2月12日
2	1号機	消火系圧力調整用消火ポンプ(B)バランス配管継手部において、変形及びかじりが認められたため、当該箇所を交換。 なお、現在当該設備は点検中のため機能に影響なし。	GⅢ	2月14日
3	4号機	非常用ディーゼル発電設備(B)軽油タンク(非管理区域)の底板溶接部において、消防法上の判定基準(直径4mm以下)を超える傷らしきものが合計5箇所認められたため、当該底板溶接部を修理。	GⅢ	2月12日
4	補助ボイラー	補助ボイラー(B)において、「補助ボイラーB 保護継電器盤故障一括警報」、「補助ボイラーB 保護継電器盤リレー不良」警報発生が認められたため、原因調査・対策検討。 なお、警報発生時、当該補助ボイラー(B)は停止中であった。	GⅢ	2月13日